

国際展開の状況

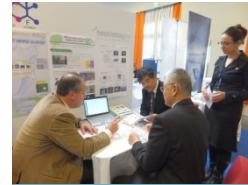
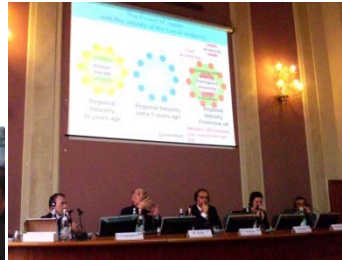
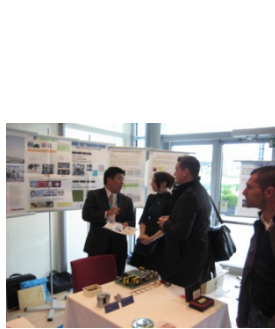
事例①

国際会議in長野・ISCN2004

・NT06

・Carbon2008

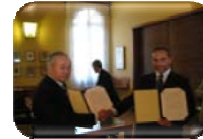
・NanoCarbon2011



地域卓越研究者戦略的結集プログラム
・ナノカーボンの卓越研究者4名が結集

知的クラスター創成事業第Ⅱ期
・ナノカーボンの国際的研究拠点構築を目指す

知的クラスター創成事業
・ナノカーボンに関する国際会議開催

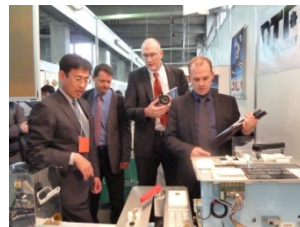


・伊ベネト・ナノテク・知事
MOU締結 視察団 訪伊

国際競争力のある
メディカル産業集積
地域を目指して

2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013

事例②



DTF国際フォーラムin諏訪(過去5回開催)

・海外企業等からマイクロマシングに係る専門家を招へいし国際フォーラムを開催

国際ロボット展出展(過去4回出展)

・マイクロファクトリ実証ゾーン、小型生産システムゾーンにDTFを出展

ミッション派遣事業(過去8回派遣)

・フィンランド、スイス、ドイツ等にミッションを派遣

MOU締結

- ・スイスEPFL(ローザンヌ工科大学)(2009年)
- ・フランス(オートサボア県)(2011年)

長野県テクノ財団が締結しているMOUの状況

2012年4月現在

イタリア

ベネトナノテック※1

欧州地域

NAGANO ICST

北米地域

カナダ

スイス

EPFL(ローザンヌ工科大学)※2

ナノケベック※1

フランス

オートサボア県※2

※1 ナノテク分野

※2 DTF研究会

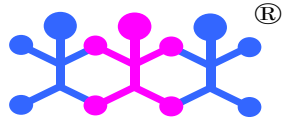
MOU締結



VN and NTF 2008/9/22
ベネトナノテック(財)長野県テクノ財団



信州大学ーパドバ大学 2008/ 9/23
ーベニス大学 2010/10/19



相手方をどう見るか、その位置付け

—企業と同じ目線で一緒に活動—

- ニッチ製品、部品で高いシェアを持っている 中小企業が多い⇒北イタリア ベネト州
- 産業構造、保有技術、歴史が似ている。
⇒スイス、フランス オートサボア県
- 勿論、「双方にメリット」が前提

事例①

Nanotech Italy2010

Companies Visited

(企業訪問)



企業との意見交換

Nanotech Italy2010

基調講演をする
信州大学 遠藤守信 教授



阿部知事がヴェネト州政府公式訪問
ヴェニス大学における阿部知事の講演

